

	担当	係長	課長
月			
日			

お願い
申請者は太枠の
中だけ記入して
ください。

76条許可申請書

正

令和 年 月 日

北九州市長様

申請者住所

氏名 印
(氏名を自署する場合は押印を省略可)
(法人にあっては、その名称及び代表者の氏名)
(電話)

土地区画整理法第76条第1項の許可を受けたいので、下記により申請します。
この申請書および添付図書に記載の事項は、事実と相違ありません。

1	申請位置	北九州市金剛土地区画整理事業施行地区内					
		仮換地による位置	街区	権利の区分	所有・その他		
		保留地による位置	街区	権利の区分	所有・その他		
2	申請行為の種別 (該当するものを○で囲む)	建築物の 新築・改築・増築					
		工作物の 新築・改築・増築					
		土地の形質の変更					
		移動の容易でない物件の設置・堆積					
3	用途および構造						
		申請部分	申請以外の部分	合計		(B) (A)	(C) (A)
4	行為(敷地)面積	m ²	m ²	(A) m ²	7	8	
5	建築物等面積	m ²	m ²	(B) m ²			
6	延べ面積	m ²	m ²	(C) m ²			
9	その他必要な事項					%	%

着手予定 令和 年 月 日 完成予定 令和 年 月 日

※ 連絡先 氏名 電話

都市戦略局事業推進課受付欄

許可条件

北九州市指令都戦都事第 号
上記のことについて、右のとおり許可する。

令和 年 月 日

北九州市長 武内和久

申請書の記載について

1. 申請位置

位置

仮換地又は保留地の該当するものを○で囲む 街区番号、画地番号を記入
権利の区分

該当するものを○で囲む

2. 行為の種別

該当するものを○で囲む

3. 用途及び構造

建築物の場合「○造○葺○階建」のように記入

工作物の場合、構造物の名称（擁壁、門、塀等）、高さ、幅、延長等を記入

土地の形質の変更の場合、切土○○㎡、盛土○○㎡等を記入

4. 行為（敷地）面積

建築物の建築がある場合

申請部分 敷地面積を記入

申請以外の部分 空欄

合計 敷地面積を記入

その他の行為のみの場合

申請部分 行為を行なう部分の面積を記入

申請以外の部分 敷地面積のうち、扱わない部分の面積を記入

合計 敷地面積を記入

5. 建築物等面積

建築物の場合

申請部分 建築面積を記入、増築の場合はその面積を記入

申請以外の部分 増築の場合等、既存の建築物の建築面積を記入

合計 工事完成後の建築面積を記入

その他の行為の場合

申請部分 空欄

申請以外の部分 既存の建築物があるときにその建築面積を記入

6. 延面積

建築物の場合

申請部分 各階の床面積の合計を記入、増築の場合はその面積を記入

申請以外の部分 増築の場合等、既存の建築物の床面積の合計を記入

合計 工事完成後の床面積を記入

その他の行為のみの場合

申請部分 空欄

申請以外の部分 既存の建築物があるときにその床面積の合計を記入

7. 建ぺい率を%で記入

8. 容積率を%で記入

9. その他必要な事項

増築の場合、工作物のみの申請の場合などで、以前に同じ申請位置で受けている許可があれば、許可年月日許可番号を記入

お 願 い
申請者は太枠の
中だけ記入して
ください。

76条 許 可 申 請 書

副

令和 年 月 日

北九州市長様

申請者住所

氏名 印
(氏名を自署する場合は押印を省略可)
(法人にあっては、その名称及び代表者の氏名)
(電話)

土地区画整理法第76条第1項の許可を受けたいので、下記により申請します。
この申請書および添付図書に記載の事項は、事実と相違ありません。

1	申請位置	北九州市金剛土地区画整理事業施行地区内						
		仮換地による位置	街区	権利の区分	所有・その他			
		保留地による位置	街区	権利の区分	所有・その他			
2	申請行為の種別 (該当するものを○で囲む)	建築物の 新築・改築・増築						
		工作物の 新築・改築・増築						
		土地の形質の変更						
		移動の容易でない物件の設置・堆積						
3	用途および構造							
		申請部分	申請以外の部分	合計	7	(B) (A)	8	(C) (A)
4	行為(敷地)面積	m ²	m ²	(A) m ²				
5	建築物等面積	m ²	m ²	(B) m ²				
6	延べ面積	m ²	m ²	(C) m ²				
9	その他必要な事項							
着手予定		令和 年 月 日	完成予定		令和 年 月 日			
※ 連絡先		氏名	電話					

北九州市指令都戦都事第 号
上記のことについて、右のとおり許可する。

令和 年 月 日

北九州市長 武内和久

許可条件

- この処分について不服があるときは、この処分があったことを知った日の翌日から起算して3箇月以内に福岡県知事に審査請求することができます。
- この処分について不服があるときは、この処分があったことを知った日の翌日から起算して6箇月以内に北九州市(訴訟において北九州市を代表する者は、北九州市長となります。)を被告として、処分の取消しの訴えを提起することができます。ただし、この処分があったことを知った日の翌日から起算して6箇月以内であっても、この処分の日の翌日から起算して1年を経過すると、この処分の取消しの訴えを提起することができなくなります。
- 上記1の審査請求をした場合においては、当該審査請求に対する決裁があったことを知った日の翌日から起算して6箇月以内に北九州市を被告として処分の取消しの訴えを提起することができます。

申請書の記載について

1. 申請位置

位置

仮換地又は保留地の該当するものを○で囲む 街区番号、画地番号を記入
権利の区分

該当するものを○で囲む

2. 行為の種別

該当するものを○で囲む

3. 用途及び構造

建築物の場合「○造○葺○階建」のように記入

工作物の場合、構造物の名称（擁壁、門、塀等）、高さ、幅、延長等を記入

土地の形質の変更の場合、切土○○㎡、盛土○○㎡等を記入

4. 行為（敷地）面積

建築物の建築がある場合

申請部分 敷地面積を記入

申請以外の部分 空欄

合計 敷地面積を記入

その他の行為のみの場合

申請部分 行為を行なう部分の面積を記入

申請以外の部分 敷地面積のうち、扱わない部分の面積を記入

合計 敷地面積を記入

5. 建築物等面積

建築物の場合

申請部分 建築面積を記入、増築の場合はその面積を記入

申請以外の部分 増築の場合等、既存の建築物の建築面積を記入

合計 工事完成後の建築面積を記入

その他の行為の場合

申請部分 空欄

申請以外の部分 既存の建築物があるときにその建築面積を記入

6. 延面積

建築物の場合

申請部分 各階の床面積の合計を記入、増築の場合はその面積を記入

申請以外の部分 増築の場合等、既存の建築物の床面積の合計を記入

合計 工事完成後の床面積を記入

その他の行為のみの場合

申請部分 空欄

申請以外の部分 既存の建築物があるときにその床面積の合計を記入

7. 建ぺい率を%で記入

8. 容積率を%で記入

9. その他必要な事項

増築の場合、工作物のみの申請の場合などで、以前に同じ申請位置で受けている許可があれば、許可年月日許可番号を記入